

【福田中学校区人権学習推進委員会】

○テーマ：「思いやり心で 明るい福田 住みよい福田」 ○重点課題：子ども、障がい者、高齢者とのふれあいを深めよう

「ふくちゃんマインドで人権尊重のまちづくり」をめざして！

～【ふくちゃんマインド=思いやり・優しさ・助け合いの心】～



【ふくちゃん】

I 第3回「みんなで考えよう人権集会」2/2 (日) 10～11:30

～推進委員を対象にした「人権学習研修会」の取り組み～ 【福田公民館】

【内容】 本年度の研修課題：「高齢者の人権問題について考えよう！」

- 1 開会の挨拶
- 2 人権集会の趣旨説明
- 3 特別養護老人ホーム「のぞみ荘」施設長の話（高齢者問題について）
- 4 民生・児童委員の話（地域の高齢者問題について）
- 5 グループ協議（高齢者問題について）
- 6 話し合いの報告
- 7 閉会の挨拶

「人権が尊重される明るい、住みよいまちづくり」をめざし、福田中学校の人権学習推進事業をより充実するためには、推進委員一人ひとりが自覚と責任をもって活動することが望まれます。そうした中で、「みんなで考えよう人権集会」（研修会）を推進委員の人権意識や活動意欲を高める一環として取り組んでいます。



II 福田ふれあいサロン「おしゃべり井戸端会議」毎月第2・4(水) 13～17

～高齢者等地域住民の生きがいがづくりの取り組み～ 【福田公民館】

高齢化社会の進展と共に、高齢者の人権問題が今大きな社会問題となっています。

こうした現状を踏まえ、定期的に地域のお年寄り等が福田公民館に集い、楽しくおしゃべりする「福田ふれあいサロン『おしゃべり井戸端会議』」を推進事業として行っています。毎月第2・第4水曜日の13:00～17:00頃まで、気軽に地域住民が福田公民館に集まり、お茶を飲みながらおしゃべりをしたり、編み物をしたりしながら楽しく活動しています。ボランティアさん数名がお世話をしながら、充実した半日を過ごし、高齢者等の生きがいがづくりの一役を担っています。



III 「ふるさと歴史講座」パートII ～「福田新田誕生」の歴史を学ぶ！～ 9/15 (日) 10～11:30

～地域住民の連帯感と絆を強める取り組み～

3. 11 東日本大震災以降、全国各地で防災意識の醸成とともに、地域の人々の連帯感や絆を強める具体的な取組が行われています。今、「思いやり・優しさ・助け合い」の心でまちづくりを進めていくことが極めて重要な時期を迎えています。

現在の福田地区の平野部のほとんどは、江戸時代以降の新田開発によって作られた土地です。こうした福田地区誕生の歴史を学び、先人の苦労や努力の跡を確かめ、一層郷土に愛着をもつとともに、地域住民の連帯感や絆を強めるために、「ふるさと歴史講座」を昨年度から2年間にわたって開講しました。地元郷土史家の國守卓史さんを講師に、講演会やフィールドワーク、座談会等を行い福田地区誕生の歴史を学びました。

○平成24年度—「ふるさと歴史講座」 ○平成25年度—「ふるさと歴史講座」パートII

①講演会 ②フィールドワーク ③座談会 ①講演会

